

開講スケジュール・教室

開講スケジュール

前ページ【カリキュラム】をご覧ください。

場 所

丸亀市保健福祉センター（ひまわりセンター）
〒763-0034 香川県丸亀市大手町二丁目1番7号
※なお、会場は変更になることもあります。その場合は事前にご連絡します。

2025年
10～12月

受講料・諸費用

受講料

無料

本講座は本プロジェクトに賛同していただける企業・団体様の協力で参加者は無料で参加いただけます。

お申込・お問合せ方法

お申し込み

下記ページにて必要事項をご記入下さい。

スマホからは
こちら

PCからは
こちら

<https://forms.gle/ji2EuoCZDq3shQV9>

ご質問・お問合せ窓口

下記ページからお願いいたします。

<https://marugame-ict.org/su/?p=3>

一般社団法人 丸亀 ICTクラブとは？

大学教員、職員、IT企業役員が協同で学校ではできない本物の情報教育、STEAM教育を行うために作られた団体。
香川県で唯一の地域 ICT クラブです。※
本講座は本プロジェクトに賛同していただける企業・団体様の協力で参加者は無料で参加いただけます。
※総務省が地域 ICT の活動を推進するために行っている取り組み。

m.PIME（エム ドット パイン）について

現代的なプログラミングの手法のひとつに「オブジェクト指向」があります。この手法では「オブジェクト」というプログラムの主と作業の内容を「」で結びます。 の記法に従えば、m.PIME はさせるという意味をもつ文になります。
「m=丸亀」から「PIME=プログラミングの基礎教育」を発信
思いを m.PIME という講座名に託しました。

〒763-0032 香川県丸亀市城西町 2-2-34

0877-24-7185（稲伸ゼミナール内 担当山本壮太郎）

web_info@marugame-ict.org

<https://marugame-ict.org/>

FILES_PATH_BASE = "../assets/root_files/"

def __init__(self, output_path, book_title):

self.output_path = output_path + "/" + book_title

def copy_files(self):

shutil.copytree(

CopyRootFiles.FILES_PATH_BASE, self.output_path, ignore=

)

shutil.copytree(

CopyRootFiles.FILES_PATH_BASE + "meta", self.output_path + "/meta",

)

class ZipOutput:

def __init__(self, output_path, book_title):

self.output_path = output_path

self.book_title = book_title

self.output_file_name = self.output_path + "/" + self.book_title

def execute_zipping(self):

out_p = Path(self.output_file_name)

for f in list(out_p.glob("*/*")):

file_name = str(f)

if os.path.isdir(file_name):

continue

out_file_name = file_name.replace(self.output_path, "")

with ZipFile(

self.output_file_name + ".zip", mode="w", compression=

) as out_zip:

out_zip.write(file_name, arcname=

def replace_ext(self, target_file_name):

target_file_name = self.output_path + target_file_name

replaced_file_name = target_file_name.replace(".jpg", ".png")

print(target_file_name)

print(replaced_file_name)

os.rename(target_file_name, replaced_file_name)

class Pdf2Jpg:

def __init__(self, pdf_path, output_path, book_title, handleMainCode):

self.pdf_path = pdf_path

self.output_path = output_path

self.kindle_main_code = handleMainCode

def convert_pdf(self, width, height):

print(self.output_path)

print("convert from pdf to jpg")

subprocess.run(

f"magick density {width}x{height} {self.pdf_path} {self.output_path} + %f.jpg",

shell=True,

)

f"magick {self.pdf_path} {self.output_path} + i-0.jpg", shell=True)

os.rename(self.output_path + "/i-0.jpg",

self.output_path + self.kindle_main_code + ".jpg")

return

def save_img(self, img_list):

img_list = sorted(img_list, key=lambda x: x[0])

for (i, f) in

f_str =

img_name =

str(i)

".jpg" +

fileMainCode).jpg"

将来を切り拓く中高生のためのプログラミング講座

m.PIME

Programming Instructions for Matrix Education

Python
プログラミング講座 2025

プログラミング教室って、なにをしてくれるの？

大学教育にも携わる講師が「コンピュータサイエンス」をていねいに指導します

ゲームで遊ぶのとどう違うの？

一生役に立つ「問題解決力」が身に付きます

ひとり1台のパソコンで「ともに育つ」体験で学ぶことの楽しさを再発見できます

香川県で本物のコンピュータサイエンスを学べるのは当校だけ！

受講生募集

2025年10～12月

実務経験豊富な講師

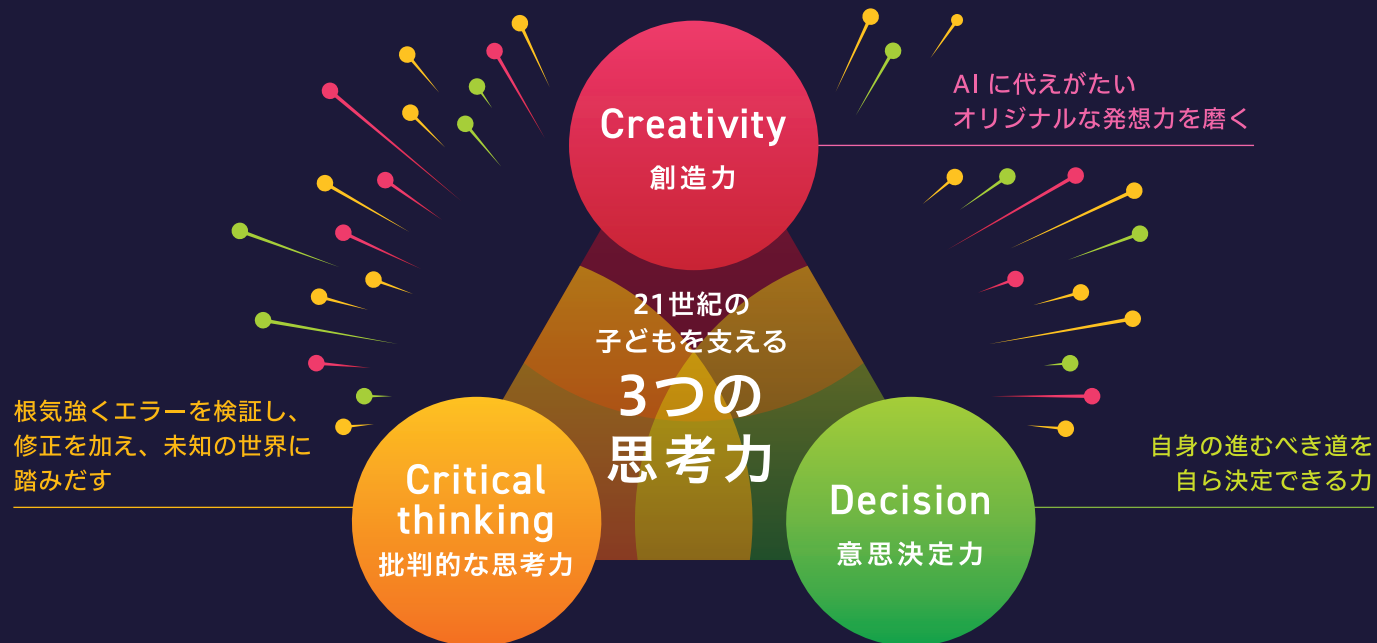
全回無料

主催：一般社団法人 丸亀 ICTクラブ
後援：丸亀市教育委員会



プログラミングはミレニアルの必須教養？

「いまある職業の 8 割がなくなる」という意見も聞かれる現代。当否はともかく、“ミレニアル”と呼ばれる若年層は、生まれた時からネット環境があり、動画サイトのバーチャルスターに声援を送る世代です。加えて、「新しい生活様式」までもが到来し、オンラインの就業・就学など、ひとりひとりが新しいスタイルを見出す必要が出てきました。誰も予想が付かない時代には、自律的な知性が大切になってきます。そこで私たちは「3つの思考力」に重点を絞り、プログラミングを通じて子供たちに“学び”を伝えることとしました。



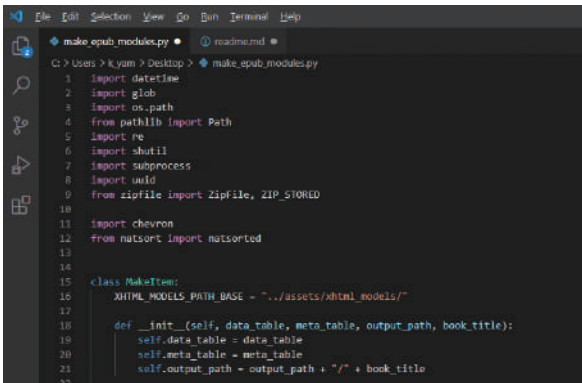
社会人教養は社会人からでは遅い？

私たちは、プログラミングが「教育の基盤」になりうるものと信じています。思考力はもちろん、学校に先行して物理・数学などを自己発展的に学んでいく必要も当然あるでしょう。長年の指導経験を通じて、私たちは「子供の発想力」を驚異に思いつつも、既存の教育の枠組みにもどかしさを感じてきました。プログラミングには古い枠組みを取り去り、本当の「未来に向けた教育」を提供することができる力があると確信しています。

“社会人教育”を大人になってから始める必要はないのです。

未来をいま、香川県から発信できることは大きな喜びです。

私たちは Python を選びました



Python は「理解の平易さ」を念頭に置いて作られた、比較的新しいコンピュータ言語です。初学者にもわかりやすいという特徴に加え、ディープラーニングなど人工知能のプログラミングやデータサイエンスといった最新分野でも最も多く採用されている、発展性に優れた言語でもあります。大学や企業、さらには自ら起業するにあたってそのまま発展的に使うことのできる“本物の”言語に早くから触れることは大きなメリットであると考え、当校で採用しています。

カリキュラム

初級コースは、プログラミングの基礎とデータサイエンスの道具を学びます。

全 8 回

全回無料

プログラミングを通じてアルゴリズムや論理的な考えた方身につけます。

アルゴリズムを考えることは数理的な考え方、ロジカルな思考力を養える良質な教材です。

19:00～20:40

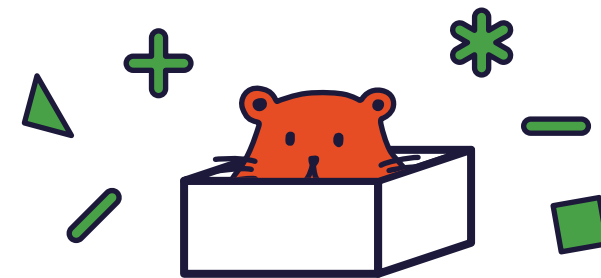
第 1 回	10/4	プログラミングとは？	100 分
第 2 回	10/18	変数	100 分
第 3 回	10/25	条件分岐 if 文	100 分
第 4 回	11/1	ループ（1）for 文	100 分
第 5 回	11/15	ループ（1）if とループ	100 分
第 6 回	11/22	ループ（2）while 文	100 分
第 7 回	12/6	リスト	100 分
第 8 回	12/13	総合演習（変数、条件分岐、ループ、リスト）	100 分

使用教材

一般社団法人丸亀 ICT クラブが、企業や大学と共同で開発したオリジナル教材を使用します。

本教材は、クリエイティブコモンズライセンスにて公開されており、教育目的の利用であればどなたでも無償で利用できます。

オンラインテキスト：<https://lecture.m-pime.jp/basic01/>



監修者紹介



授業監修者
山本幸太郎

1976 年、香川県で生まれ育つ。早稲田大学理工学部卒業。株式会社想隆社代表取締役。教育用 ICT システムとアクセシビリティを専門とする。明治大学や早稲田大学などで研究員、非常勤講師として教鞭をとる。電子情報通信学会主催 ECE プログラム認定講座「プログラミング言語と AI」講師。



監修者
斎藤正武
中央大学商学部教授

AI、VR、ロボット、ビックデータ、クラウドなどの技術を中心に、そのような IoT に関連する技術がどのような場面でどのように活用され、どう進展していくかについて研究を進めている。2020 年の GIGA 構想が進行する前より、プログラミング授業を受講したことによる論理的思考向上の実証研究を全国各地でおこなっている。